

第30回

開催日：令和3年11月30日(火)～12月2日(木) 3日間
場所：静岡県静岡市 国立清水海上技術短期大学校
主催：一般財団法人 全日本海員福祉センター

船内調理初級者研修 開講



船にて、賄いを担当されている船員の皆様へ
船内での調理を
効率的に楽しくする秘訣をお教えします。

包丁の研ぎ方や魚のさばき方など
基本の調理技術と
ギャレーの衛生管理などが修得できます！

- ☞ 栄養や衛生についてわかりやすく学習できます！
- ☞ 包丁の扱い方を基礎から学べるチャンスです！
- ☞ 魚を3枚おろしにする手順を学べます！



船内調理のちょっとしたコツを伝授します！

- ☞ 船での調理に精通した先生が丁寧に教えます！
- ☞ 通常業務の合間に料理の下準備をして、効率よく調理する方法を教えます！
- ☞ 調理作業が楽しくなる方法を教えます！

仕込みひとつで和・洋・中にアレンジできる
簡単にスピーディな調理をご紹介します！

- ☞ 和・洋・中の定番料理を実際に調理して基礎から学べます！
- ☞ 前回好評のお節料理を何処よりも早く！夏前に習得。
- ☞ 少人数で実施するので、切り出しから盛りつけまで一貫した作業の実践的な調理実習！
- ☞ おかずを複数品、同時進行にて効率よく調理する方法が学習できます！



握り寿司の
体験ができます！
握り方を伝授します。
貴重な体験です。

その他、栄養学や食品衛生学の講義など、船内での調理に役に立つこと盛りだくさん！
これだけ出来て、受講料は**無料**です！！
船内調理に役立つレシピ集も差し上げます。

個人負担は、宿泊費、食費となります。
詳しい募集要項については、裏面をご参照ください。

裏面

第30回 船内調理初級者研修 募集要項

船内にて簡単に作れる栄養バランスの良い献立をテーマに、国立清水海上技術短期大学校にて令和3年11月30日から12月2日までの3日間、第30回船内調理初級者研修を実施します。

甲板部・機関部・事務部を問わず、船内での調理経験3年未満の方の積極的な参加をお待ちしています。

なお、この研修は、船員法第80条第4項に基づく「船内における食料の支給を行う者」に必要な能力を証明するための講習として国土交通省から指定されています。

※この研修は船舶料理士の受験研修ではありません。

実施主体：(一財)全日本海員福祉センター（略称＝JSS）

開催日：令和3年11月30日(火)、12月1日(水)、12月2日(木) 3日間

開催場所：国立清水海上技術短期大学校 〒424-8678 静岡市清水区折戸3-18-1

：研修担当・(独)海技教育機構 学校教育課 教務課 調理教育室 松田主幹 Tel. 054-334-0923

研修対象者：原則、調理経験3年未満の船員。(担当職務とは別に当番制で賄いを担当する船員含む。)

申請締切日/定員：令和3年11月17日(水) / 10名

【注意】原則、申込順を優先としますが、定員を超えた場合は参加者の調整を行います。

受講料：**無料**（但し宿泊費、食費については自己負担）

交通費：宿泊を伴う場合は、自宅から宿泊先までの**実費相当額**を支給します（タクシーを除く）。

宿泊：宿泊希望者は、ホテルを紹介し（ホテルから会場まで無料送迎有）。

研修内容：船内調理に従事する船員を対象に乗組員の食事による健康管理術の習得ならびに当番制で賄いを担当する船員の調理作業の負担軽減を図ります。

研修中は、新型コロナウイルス感染防止のための取り組みにご協力をお願いいたします。

1. 毎朝の検温実施
2. 発熱等の風邪症状の見られた場合や新型コロナウイルスの感染が疑われる者と接触のあった場合は、その日から研修への参加を控えていただきます。
3. マスクの着用、手洗い、うがいの励行
4. 3つの密【①換気の悪い密閉空間、②多数が集まる密集場所、③間近で会話が発生する密接場所】と「感染リスクが高まる「5つの場面」」【①飲酒を伴う懇親会等、②大人数や長時間におよぶ飲食、③マスクなしでの会話、④狭い空間での共同生活、⑤居場所の切り替わり】を避ける行動をお願いします。
5. 夜間は、宿泊施設からの不要不急の外出自粛をお願いします。

新型コロナウイルス感染症対策専門家会議からの提言を踏まえ、宿泊施設滞在中も「新しい生活様式」を実践していただきますようお願いいたします。

<実技> 調理実技は、1班2名にて行います。

①日本料理

- ・基本調理（包丁の砥ぎ方、野菜の切り方、魚おろし、厚焼き卵など）
- ・家庭料理を中心に基本の調理技術（和えもの、煮物、焼き物）を習得。

②行事食（寿司とお節料理）

- ・握りと巻き物の寿司盛り合わせとお節料理（祝い肴、煮しめ）の実習。

③西洋料理、中華料理

- ・定番の洋食や中華を船内で作りやすくするために一工夫加えた調理方法。

<学科>

※栄養学／食品衛生学

- ・栄養とミネラルのバランスを考えたメニューの組み合わせ方法。食中毒の予防法。

受講申請：最寄りの全日本海員組合支部、またはJSSに申請してください。(FAX申込可)

問合せ先：〒106-0032 東京都港区六本木7-15-26 (一財)全日本海員福祉センター訓練部

電話：03-3475-5391、FAX：03-3475-5892、Mail：jss0511@jss01.jp